

令和6年度 悠久会県央支部総会報告

県央支部副支部長 小川弘樹 （電子 S63）

令和6年県央支部総会を6月8日(土)に燕三条ワシントンホテルで開催致しました。当日は、寺尾全国理事長、鈴木工学部長をはじめ13名の本部理事の方々の御出席を頂き、また支部の新人8名を交え、総勢65名の参加のもと、和やかに且つ有意義な会を開催することが出来ました。ご出席下さいました方々に心より感謝を申し上げます。

支部総会は新型コロナウイルス感染禍で見送られて来て、今回は5年ぶりの開催でしたので、初めは固い雰囲気もありましたが、会が進むに連れ以前と同じかそれ以上に盛り上がりしました。

工学部長から「母校の近況報告」を頂き、その中でホットな情報として工学部の女子卒の拡充のお話をお聞きし、この取り組みに対する期待の声が多く聞かれました。

当支部はものづくり企業の集積する燕三条地域を母体としており、それぞれの会社にも多くの同窓生が在籍しています。新人から経営トップまでが同窓会活動に理解を頂き、参加下さることは、支部活動の活性化に繋がっています。

そして、元全国理事長の内田様、前理事長の本合様、現理事長の寺尾様へと続く歴史が支部の宝であることを踏まえ、更に次代へ支部が繋がって行けるようにとの思いを一つにして、閉会致しました。

